

夏季の食中毒注意報の発表について (第2回)

松江地方気象台へ気象状況を問い合わせたところ、下記のとおりであり、食中毒の発生しやすい気象状況が続くものと思われますので、本日（7月26日）10時00分食中毒注意報を発表します。

なお、この注意報は1週間継続されます。

この注意報は、食品の調理、製造に携わる方はもちろん、家庭で調理をされる方に対しても、食品の取扱いについて注意喚起をするために発表するものです。

記

【7月26日9時現在並びに前2日間の各地の最高気温及び平均湿度】

地域	7月24日	7月25日	7月26日 (9時現在)
松江	32.7℃ (79%)	35.0℃ (77%)	32.8℃ (61%)
浜田	31.4℃ (81%)	33.2℃ (78%)	31.7℃ (64%)
西郷	31.3℃ (81%)	33.2℃ (78%)	30.6℃ (78%)

(今後の見通し)

26日の気温は今後2～3℃程度上昇し、各地とも最高気温は33～35℃、予想平均湿度は75～85%になると思われます。

(県民の皆様へ)

○気温・湿度が高くなると食中毒菌の増えやすい環境となります。次のことに注意し、食中毒を予防しましょう。

- 1) 調理を行う前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- 2) 調理にあたっては、十分に加熱しましょう。
- 3) 嘔吐、下痢等の症状がある場合は、調理を控えましょう。
- 4) 食品は冷蔵庫等で低温で保管しましょう。
- 5) 調理した食品はすぐ食べるようにしましょう。

(飲食店事業者の皆様へ)

○テイクアウトされる食品は店内での飲食に比べ、調理してから食べられるまでの時間が長くなるため、次のことに注意して食中毒を予防しましょう。

- 1) 調理後の食品は常温で長時間放置しないようにしましょう。
- 2) 必要に応じてクーラーボックスなどを使い、温度管理を行いましょう。
- 3) 早めに食べてもらえるよう、消費期限の情報提供を行いましょう。
- 4) 嘔吐、下痢等の症状がある場合は、調理を控えましょう。